

# ムハンマドによる非ムスリムへの慈悲（前半）

:

明:

その生涯を通じて自身の使命に して、 害を企てた者にさえも示された、 言者の非ムスリムに する慈悲。前半。

目:[事代におけるイスラ ムとノンムスリム](#)

目:[事言者ムハンマド彼の性格](#)

より: M. アブドッサラ ム ( 2010 IslamReligion.com)

日 06 Sep 2010

集日 17 Sep 2023



言者（彼に神の慈悲と祝福あれ）は、「全世界への慈悲」であると形容されています。神はクルア ンの中でこう述べています:

?? 21?107?

この特 はムスリム国家に限らず、 言者と彼の使命に して危害を加えようと努力した、ある の非ムスリムに しても向けられていました。慈悲と 容は、 言者（彼に神の慈悲と祝福あれ）により明 に 践されました。彼は して 人的な をせず、最も な できさえ赦したのです。ア イシャによると、 言者は して 人的な理由から かに したことはない、と えられています。また彼女は、彼は して を で返さず、容赦し放免したと えてもいます。神が

御望みであれば、以下による彼の人生の 密な分析によって、それらは明らかになるでしょう。

言者としての使命を授かった初期の、言者はマッカに程近い山岳地にあるタ イフの町へと向かい、人々をイスラ ムへといざないました。しかしタ イフの は言者に し、礼かつ粗暴な振る舞いをしたのでした。彼に する横暴な 度だけでは 足しなかった彼らは、更に町のごろつきを扇 して彼を迫害したのです。彼らは 言者につきまとして、彼が果に避 せざるを得なくなるまで怒 り付けたり石を投げたりの暴行をしました。それゆえ言者は、マッカで味わった以上の苦 をタ イフでも味わうことになったのです。これらのごろつきは道の から言者に投石し、彼の足は して血まみれになりました。ここでの迫害は 言者を非常に落胆させ、彼を深い悲しみに れました。 力さとみじめな 持ちから神に助けを求めると、次のような言 が自然と彼の口からついて出て来ました：

??  
??  
??  
??  
??

すると主は山々の天使を遣わしました。彼らは 言者に、二つの丘を押し合わせて、その中 に位置していたタ イフの町を押しつぶす 可を求めました。しかしその大いなる慈悲と 容の精神から、 言者はこう答えたのです：

??

彼の慈悲と情けの念が余りにも深かったことから、神は数回に渡って彼を叱 した程でした。マディ ナに住んでいた 信者らの アブドッラ ブン ウバイイは、イスラ ムの最大の一人でした。外面ではイスラ ムを 榜しつつ、密かに 言者の使命とムスリムに しての多大なる 害を与えたのです。言者ムハンマドはこのことを知りながらも、彼の葬 礼 をり行ない、彼への慈悲を神に しました。この出来事に してクルア ンは以下のように述べています：

